



令和4年9月8日
海上幕僚監部

(お知らせ)

日米加共同訓練（ノーブル・レイヴン22）について

令和4年度インド太平洋方面派遣（IPD22）部隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、次のとおり米海軍及びカナダ海軍と共同訓練を実施しました。

- 1 目的
海上自衛隊の戦術技量の向上並びに米海軍及びカナダ海軍との連携の強化
- 2 期間
令和4年8月30日（火）～9月7日（水）
- 3 訓練海空域
グアム周辺から南シナ海
- 4 参加部隊
(1) 海上自衛隊：護衛艦「いずも」・「たかなみ」（IPD22第1水上部隊）
(2) 米海軍：駆逐艦「ヒギンズ」、補給艦「ラパハノック」・「ジョン・エリクソン」
(3) カナダ海軍：フリゲート艦「バンクーバー」
- 5 訓練項目
各種戦術訓練
- 6 その他
新型コロナウイルス感染症への必要な対策を行い実施しました。



前列左から、護衛艦「たかなみ」、フリゲート艦「バンクーバー」、駆逐艦「ヒギンズ」、
後列左から、補給艦「ラパハノック」、護衛艦「いずも」